管料提供 平成27年3月26日 少子化対策監室 子ども政策課長 岡 課参事兼課長補佐 河崎 外線 076-225-1446 内線 4180

## 「仕事と育児の安心両立サポートハンドブック」の発行について

県では、働きながら子育てをする際の不安解消を図り、育休からの円滑な職場復帰と、その後の就業継続を支援しており(※)、その一環として、この度、仕事と育児の両立支援の専門家である育休後コンサルタントの山口理栄さんの監修のもと、<u>働く女性(ママ)を応援するため「仕事と育児の安心両立サポートハンドブック」を作成</u>しました。

※育休からの復帰・就業継続サポート事業(H26年度新規事業)

〈企業向け〉…管理職・人事労務担当者向けセミナー(3回開催)

〈従業員向け〉…①育休からの職場復帰セミナー(4回シリーズ2回開催)

- ②専門家によるメール相談
- ③「仕事と育児の安心両立サポートハンドブック」の作成

## 1 本冊子の内容と特徴

- ①妊娠から職場復帰・両立生活までの流れを「4つのステージ(※)」に分け、それぞれの段階での「家庭」と「職場」における「夫との協力や育休中の過ごし方」、「上司や同僚との連絡・コミュニケーションの取り方」などの留意点についての山口さんや身近な働くママからのアドバイスや利用できる制度などを掲載
  - ※①妊娠判明時~産前産後休業前 ②産前産後休業~育休中
    - ③育休からの職場復帰直後(短時間勤務利用時等)④両立期(フルタイム勤務時等)
- ②両立生活を送るためにあらかじめ確認・整理しておくと役に立つ事柄(夫婦の家事・育児の役割分担や周囲のサポート体制、1日のタイムスケジュールなど)について、冊子に直接記入し、整理することができる「ワークシート」を掲載
- ③働くママからの意見をもとに、「子どもが病気になったときの対処方法」など不安や疑問に感じやすいことの代表的な6つの事例を、山口さんからのアドバイスなどとともに掲載
- ④「夫の家事・育児の遂行割合が高い場合は、妻の就業継続率が高くなる」など「ママの仕事と育児の両立にはパパの果たす役割が大きい」ということに気付いてもらえるような統計情報などを掲載

## 2 本冊子の配布等

作成部数20.000部

平成27年4月より、各市町を通じて、母子健康手帳配布時にあわせて配布 子育て支援センターや、育休からの職場復帰セミナーの参加者等にも配布を予定